



朝に月の観察 ～6年生理科で天体望遠鏡を使って～

11月1日(木)の3校時に月の観察をしました。この日見た月は下弦の月でした。青空に白い半月が浮かんでいます。6年の横道さんは担任の藤崎先生にピントの合わせ方を教えてもらい、自分で合わせることができるようになりました。のぞいてみると、月のクレーターがよくわかりました。夜の暗いときに観察するものだと思っていたのですが、明るい時でも観察できることに感動しました。さすが経験豊富な藤崎先生です。



タマネギの苗を植えました ～来春の収穫を楽しみに～

11月1日(木)の放課後、みどりの少年団の栽培活動で、タマネギの苗を300株植えました。稲のように細い株が玉のように太っていくには約半年かかります。春の「新玉」を楽しみに、これからもお世話をしていこうと思います。



学習発表会でみんな主役 ～感動を与えた子どもたちに感動～

11月4日(日)に保護者・地域の方総勢50人余りが集い、学習発表会が盛大に行われました。今年のテーマは「ゆうき」です。これは「ゆうき」という合唱曲の歌詞に共感して決めました。数年前、芦田愛菜さんが歌っていた歌で、NHK合唱コンクールの課題曲(2014年度)にもなっています。歌詞の中にはこんなフレーズが入っています。

- ・一人一人心に一粒、ゆうきをもって生まれてくる
- ・ゆうきといっしょに大きく育つ
- ・自分の足で立つ、歩く、自分の言葉で話し、歌う
- ・しゃべいしてもくじけない
- ・ゆうきをもっているから自由



これらは、学校教育目標のサブテーマ「今の自分が未来を創る」に通じると考えました。6年生の横道さんと歌詞の意味を共有していく中で、学習発表会のテーマを「ゆうき」にしました。

プログラムは4部構成になっており、第1部は歌・合奏、第2部はけん玉、第3部はチアダン、第4部は一輪車です。直前に1年生から国語科の学習も発表したいと主体的な申し出が有り、「サラダでげんき」の音読

劇を披露することにもなりました。盛りだくさんの内容でしたが、3名の児童が「ゆうき」をもって、発表できたと思います。会場からは「感動しました」と、最高の褒め言葉をいただきました。私は観衆を感動させた子どもたちに感動しました。

最後に、特別非常勤講師の藤咲真介先生には、すてきな歌と合奏曲をプレゼントしていただき、また、発表会に向けてきめ細かいご指導をしていただき感謝申し上げます。そして、最後まで子どもたちの発表を温かく見守ってくださった皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



マロンの里秋祭りに出演 ～アンコールに応え2回踊りました～

11月3日(土)。学習発表会の前日には、マロンの里秋祭りのステージ発表に出演しました。よく晴れた秋空の下、数百人という観衆の中、チアダンスを披露しました。嵐の「^{なつはやて}夏疾風」の曲が会場に大音量で響き渡り、いつも以上に子どもたちも張り切って演技できました。そのはつらつとした姿と釘付けになっている観衆の姿を見て、私はとても感動しました。



秋空の下での給食 ～夏に作ったテーブルベンチで～

10月29日(月)は秋晴れの暖かい日でした。この日はALTのパトリック先生が来ており、“レッツ アウトドア ランチ!”などと片言英語を合図に、みんなで楽しく給食を食べました。気持ちの良い秋空の下で食べる給食は、いつも以上においしく感じました。寒くなる前に、またいつか野外でランチしたいと思います。

